

守山まるごと活性化 議事要旨

作成者：菅

会議名： 平成 29 年度 第8回守山学区まるごと活性化プランAプロジェクト会議

日時：平成 30 年1月 21 日(日)午前 10 時から

場所：守山会館2階 図書室

出席者：井上代表、和田副代表、竹村、小嶋、本城、中島、梅野、杉本

出席者(行政)：市民協働課 上田係長、三品主事、守山会館 田中館長、菅主事

使用資料：自治会ハンドブック(案)

議題

1. 自治会ハンドブックについて
2. わがまちミーティングの開催報告について
3. その他

会議要旨

内容

1. 自治会ハンドブックについて

あくまで作成主体は行政ではなくプロジェクトなので、自治会側目線の書き方になっているか細かく確認していく。

【修正点についての主な意見】

- ・第2章に第3回のわがまちミーティングの結果を載せてほしい。
- ・行政事務嘱託員の説明を※印で追加する。
- ・スクールガードはどういった組織か？
→名簿は学校に登録されているが、学校が任命するものではないと思う。
- ・SOSホームについての説明が必要ではないか。→項目を追加する
- ・全体について、「～します」を「～されています」という表現に変える。自治会長から見た目線にする。
- ・教育研究所は学区のみのものではないので掲載しない。
- ・市役所の課名や電話番号がたくさん載っているので事務局で確認をお願いしたい。
- ・学区別人口を円グラフで掲載したいので事務局で作り変えてほしい。
- ・全体のフォントをそろえてほしい。→印刷段階で修正する。

(裏面に続く)

決定事項

次回 平成 30 年3月 10 日(土)午後1時 30 分から

次回以降について

自治会ハンドブックについて

会議要旨

内容

- ・ハンドブックのはじめにまるごと活性化プランの会長として学区長の挨拶を掲載して、編集後記はAプロジェクトの代表または副代表でどうか。自治会長に受け入れてもらいやすいのでは。
- ・配布する範囲について、自治会長のみに配布であればいいと思うが、自治会員や他学区民に渡ると内容的にどうかというところが多々ある。まずは守山学区の自治会長用として作成したい。
 - 第1章のみを全体向きに作成し、第2章以降を別冊で発行するのはどうか。
 - ⇒今後も引き続き検討する。

2. わがまちミーティングの開催報告について(市民協働課より)

12月10日(日)1時から4時の3時間開催。

一般参加 25名、プロジェクト委員6名、市民・職員ファシリテーター5名、学生ファシリテーター7名。

事前アンケートは回答数がかなり多く、集計が終わっていない。

参加者の中には、もっと話をしたかったという前向きな方がおられた。

前向きに考えておられる方に対して、これからどのように関わっていけるかはプロジェクト会議の中で検討していけたらと思う。

【意見】

- ・まるごと活性化の5年間の取組みが終了しても、わがまちミーティングは続けていきたい。
- ・前向きな方にはプロジェクトにも関わっていただきたい。
- ・5年取組後はどうなるのか。
 - 地域振興・交通政策課がヒアリングを行っている。現段階では、継続できる取り組みは継続するという方針。
- ・今回の第3回わがまちミーティングの結果についても自治会ハンドブックに掲載したいので市民協働課の方よろしく。

3. その他

《市民参加と協働のまちづくりフォーラムについて》

守山学区のまるごと活性化Aプロジェクトから、わがまちミーティングの報告を行う予定。